



# Photography

輝き・やすらぎ・賑わい



なかよしかけっこ (大橋保育園)

## 編集後記

「天高く馬肥ゆる」は、秋のいにしへの慣用句であろうか。今年の異常気象は観測史上の更新続きであった。真夏日四十九日連続、局地的なゲリラ集中豪雨・三日と続かない晴天。中山間地域での秋の取り入れ作業も心配続きの一苦労。地球温暖化の影響であろうか。いや気象ばかりではない。世界的な金融危機、市民にもひしひしと迫る不況感。混沌とした政治。何も明るい話題がない。しかし秋は確実に到来している。

庭や畑の柿の木は、赤く熟した鈴なりの実が目につく時季、九月定例議会が開催された。任期四年の折り返しで、議長・副議長の選任・三委員会の組織替え等も行われた。今年定例会では十五名の議員が登壇し、市民の代弁者として執行部に対し本市が抱える諸問題について多方面からの一般質問し、情報・認識の共有が図られた。

市民の皆さまに説明責任があり、満足して読んでいただける「議会だより」を念頭に限られた紙面の中で奮闘して編集しております。

より良い広報誌作りのために、皆さまからの貴重なご意見・ご要望をお待ちしております。今後ともよろしくお願いいたします。

(C)